

## 1 静岡県立中央図書館のビジネス支援への取り組み

**はじまり** 平成 15 年 7 月 ビジネスコーナーの設置、商用データベースの提供開始  
**事業展開の枠組み**

提言書『静岡県における図書館のビジネス支援施策について ―「静岡型ビジネス支援図書館」の提言』（静岡県ビジネス支援図書館連絡協議会）（平成 16 年 11 月）

(<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-08/business/teigen.pdf>)

「第 4 章 具体的施策についての提案」の「1 県立中央図書館について」

### (1) 資料充実に関すること

市町立図書館資料を補完する専門性の高い資料

産業支援機関からの資料提供 → しずおか産業創造機構、SOHO しずおか、発明協会、中小企業庁など

### (2) レファレンスに関すること

他図書館との連携

産業支援機関との連携、レフェラルサービス

### (3) PR、啓発に関すること

ビジネスセミナーの実施

→ 5 回／年の開催、図書館資料へのリンク、SOHO しずおかの協力

ビジネスコーナーの拡充

→ 配架資料：データ集や基本統計、会社録、関連雑誌

### (4) 職員の資質向上に関すること

職員のスキルアップ → ビジネスライブラリアン講習会への参加、

事例集やパスファインダーの作成、研修の講師

### (5) 市町立図書館支援に関すること

研修機会の充実 → ビジネス支援サービス研修（静岡市立図書館との共催）

デジタルライブラリアンを指向した専門研修

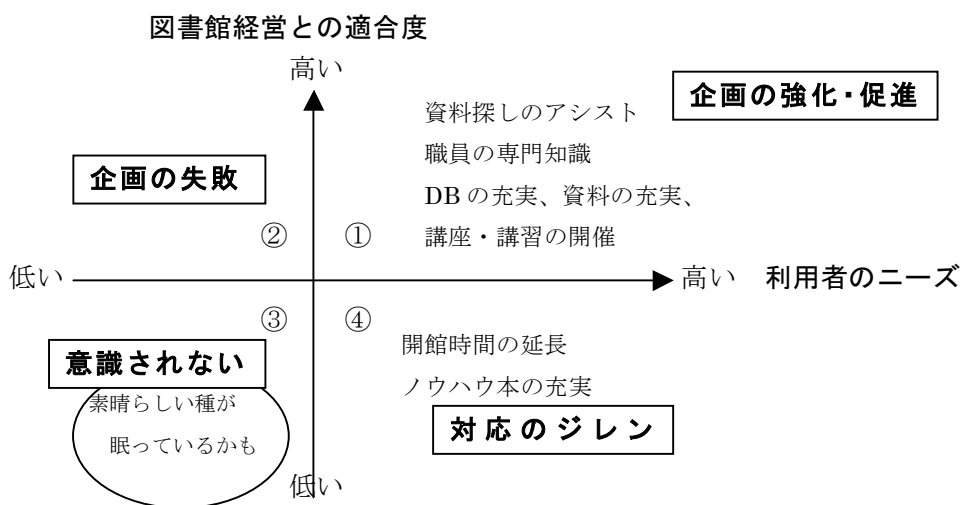
拠り所となるマニュアルの作成

→ 『図書館のビジネス支援 はじめの一步』の発行（平成 18 年 3 月）

### (6) 事業評価に関すること・・・利用者ニーズの把握と事業へのフィードバック

## 2 ビジネス支援のために身につけたいスキル（その 1）

ビジネスセミナーのアンケートのなかの問い「図書館がビジネスに役に立つためには、今後どのような資料・サービスを充実する必要があると考えますか。」（自由記入）をもとに



求められる知識やスキル

- (1) レファレンスサービスに関する知識・スキル : スキルレベルは？  
主題知識、情報源についての知識、検索スキル
- (2) 選書のノウハウや蔵書構成に関する構想力
- (3) 情報教育のスキル 経験や知識をわかりやすく伝える力  
利用者教育は情報の検索方法だけでよいのか？

知識やスキル獲得のために何が必要か

- 良質な経験、学習に適した環境（組織文化、しくみ）、
- 経験から学ぶ力（自分の仕事の位置付けやなすべきことへの理解）

### 3 ビジネス支援のために身につけたいスキル（その2）

ビジネスライブラリアン講習会（ビジネス支援図書館推進協議会主催）の研修内容をヒントに（仕分けについて：③は研修タイトル及びテキスト、⑤は研修タイトルから便宜的に項目別に仕分けした。）

		⑤平成 19 年 2 月	③平成 17 年 12 月
概説	支援の必要性、現状や課題、展望	2 : 3 0 (10.8%)	3 : 4 0 (18.5%)
主題知識①	経済学、マーケティング、創業	3 : 0 0 (12.9%)	1 : 0 0 (5.0%)
主題知識②	体験型経営シミュレーション	4 : 1 0 (18.0%)	3 : 4 5 (18.9%)
情報源		6 : 4 0 (22.8%)	6 : 1 5 (31.5%)
企画力・発表力	ワークショップと企画の発表	4 : 3 0 (19.4%)	5 : 1 0 (26.1%)
事例紹介		2 : 2 0 (10.1%)	
合計時間		2 3 : 1 0	1 9 : 5 0

変化の特徴 (ア)主題知識についての講義（経営学や経済学に関する内容）が明確な形で設定された。

(イ)ビジネス支援の具体例を紹介する事例紹介が新設された。